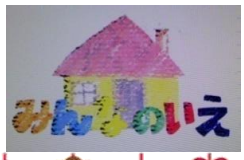
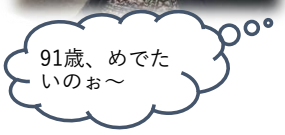


みんなのいえだより

（NO．105　2021年2月25日発行）

みんなのいえ日和り

梅の香りがただよう季節となりました。まだまだ肌寒く、早く暖かくなって欲しいですね。2月は節分!!ということで厄除けを込めて豆まきやゲームをして盛り上がり、お一人お一人違ったかわいい顔の鬼を作って、幸運を呼び込みました。皆さんの勢いのある豆まきでコロナも吹っ飛んで行くといいですね。1月生まれの方と2月生まれの方の誕生日会をしました。素敵な笑顔であたたかくなったデイでした。



言の葉のつぶやき

★エッセンシャルワーカー★

最近よく耳にするエッセンシャルワーカーってご存じでしょうか？エッセンシャルと言えば、シャンプーが思い浮かぶ方！同年代です！

エッセンシャルワーカーとは、私たちが日常生活を維持していくために、無くてはならない職業に就いている人を意味します。主に医療や介護の従事者、市役所や保健所の人、農業や漁業のお仕事、宅配業者、コンビニ・スーパーの店員さん、交通機関の運転手さん、保母さん、ゴミ収集業などが多くの報道でクローズアップされました。コロナ禍の緊急事態下においても、簡単にストップするわけにいかない仕事に従事する人々に対し、感謝や尊敬の念を込めた呼称として使われるようになりました。

私たちの仕事が取り上げられ、社会的に注目を集めることはありがたい事ですが、そもそも、仕事とはどれも皆大切なものです。不要な仕事などありません。コロナをきっかけにお互いを尊重し、感謝する気持ちを忘れない社会にしたいものです。

みんなのひろば・なう

コロナ対策をしながら節分の豆まきを行いました。スタッフ・利用者さん全員マスクを着用し、スタッフが声かけを行い、利用者さん達はスタッフ扮する鬼に豆を投げ、鬼（コロナ）が早く居なくなるようお願いしていました。

来年はみんなで大きな声を出して開催できるといいですね。